教育研修受講モデル

表 1 及び表 2 のとおり 育成したい人材に合わせた研修受講例を御案内しますので、受講する 研修を検討する際の参考にしてください。

表1 育成したい人材及び目標レベル

育成人材	目標レベル		
一般職員	・情報社会における問題の発見・解決に IT を効果的に活用するための知識を修得する。 ・コンピュータの構成、各構成要素の働きを理解し、自身のコンピュータで不具合が発生した場合の状況を説明することができる。 ・インターネットの脅威を理解し、個人でできるセキュリティ対策を理解する。 ・自治体 DX とは何か、概要を理解する。		
DX 推進 担当者	・周囲を巻き込んで問題解決する方法を身に付ける。 ・情報化政策を説明することができる。 ・BPR の考え方、取り入れ方の一例を説明することができる。 ・AI・RPA の活用方法を想像し、説明することができる。		
情報システム 担当者	・自治体 DX の実現における国の動向や情報システムの動向を説明することができる。・インシデント発生時に自発的な問題解決に向け行動することができるようになる。・情報システムのライフサイクルを理解し、説明することができる。		
情報 セキュリティ 担当者	・最近のセキュリティの脅威について説明することができる。・情報セキュリティポリシーの概要を説明することができる。・情報セキュリティマネジメントの実施サイクルを説明することができる。		

表 2 研修受講例

育成人材	研修名	研修形態	研修詳細
一般職員	ICT の基礎セミナー	動画	43 ページ参照
	自治体 DX 入門セミナー	動画	38 ページ参照
	情報セキュリティコース	リモート	62 ページ参照
	個人情報保護コース	リモート	62 ページ参照
DX 推進 担当者	BPR 実践セミナー	ライブ	25 ページ参照
	リーダーのための自治体 DX 入門セミナー	ライブ	29 ページ参照
	ステークホルダーマネジメントセミナー	ライブ	30 ページ参照
	DX による政策推進セミナー	動画	45 ページ参照
	AI・RPA 導入セミナー	動画	46 ページ参照
	デジタルリテラシー(IT パスポート対応)コース	リモート	62 ページ参照
情報システム 担当者	新任情報化担当者セミナー	動画	42 ページ参照
	ネットワークセミナー	動画	44 ページ参照
	システム監査セミナー	動画	46 ページ参照
	システム運用管理セミナー	動画	47 ページ参照
情報	情報セキュリティマネジメントセミナー	ライブ	26 ページ参照
セキュリティ	情報セキュリティ監査セミナー	ライブ	28 ページ参照
担当者	情報セキュリティ対策セミナー	動画	44 ページ参照

【凡例】ライブ研修:ライブ / 動画研修:動画 / リモートラーニング:リモート